

真宗大谷派 慈雲山 瑞蓮寺

慈雲会

〒604-8214

京都市中京区新町通蛸薬師下る

百足屋町3 7 5 番地

TEL (075)221-4616

zuirenji@hotmail.com

http://www.zuirenji.net/

Shinshū Ōtani-ha

Jiunzan Zuirenji

Jiunkai

慈雲



三者発菩提心
深信因果
読誦大乘
勧進行者

三つには菩提心（ぼだいしん）を發（おこ）し、
深く因果を信じ、大乘（だいじょう）を讀誦（ど
くじゆ）し、行者を勧進（かんじん）す。

【『觀經』の言葉】

お釈迦さまは韋提希（いだいけ）夫人に「お浄土に生まれたいと思ふ者は三つの福を修めなさい」と言われました。福とは善行を行なう事で人間生活を豊かにするものです。一つ目は世福（世間的な福）、二つ目は戒福（戒律を守る福）でした。今回は三つ目の行福を学びます。それに四種類あります。その二つ目の深信因果とは、すべての物事は因果と果によって成り立っていることを深く信じていることです。讀誦大乘は大乘の經典を讀み誦することです。勧進行者はそれらのことを多くの人達に進めることです。しかし最も大切なことは初めの發菩提心です。道を求める心をおこすこととありますが、よく考えてみればその心は阿彌陀さまが私を助けたという心が私の胸に響いたのであります。

秋の彼岸会法要のご案内

コロナ感染症拡大が懸念されてからオンラインのみでの法要としておりました彼岸会法要をおよそ三年ぶりに通常開催いたします。とはいえいまだ感染者数はゼロではないので、換気、消毒等できるだけ気をつけながら厳修いたします。久しぶりの法要にどうぞお参りください。

日時 九月二十三日（金・祝）

午後二時より法要

三時頃より法話

※午後一時過ぎより納骨室を開放いたします。どうぞ随時お参りください。

「おみがき」のご案内

秋の彼岸会法要を勤めるに当たって仏具のおみがきをいたします。おみがきはただ仏具のクリーニングではなく行事そのものが仏事です。すでにここから彼岸会法要は始まっています。どうぞご参加ください。

九月十六日（金）午前九時より

日曜礼拝

四月より毎月第二、第四日曜日の九時から十時まで日曜礼拝を行っています。これは【日常生活の中にお念仏を】という考えのもと息の長い行事として始めたものです。毎日家のお内仏にお仏飯（ぶつぱん）を供えて手を合わせているけれども、自分でもお経をあげられるようにしたいと思っておられる方は結構多いです。そのようなご門徒さまはぜひ一度日曜礼拝に参拝してみてください。

次回は九月二十五日（日）朝九時です。

阿弥陀堂門修復現場見学



去る八月二十日に坊守と本山東本願寺の阿弥陀堂修復現場へ見学に行ってきました。阿弥陀堂門は明治四十四年に松居庄七さんによって寄進されました。実は現在瑞蓮寺が庫裏として使っており、新町蛸薬師の建物は元は松居庄七さんの住まいでした。松居さんは熱心な真宗門徒で、岐阜から出て来られ苦労して半襟の商いで財を成しました。そしてこの阿弥陀堂門の他にも大谷大学の門や本願寺水道などの設置にも尽力されました。そのような縁がありましたので見学会に参加し間近にその工事の様子を見ることができました。棟梁には京都の大工さんを連れて行き建てさせたということです。

編集後記

○前回別刷りで「大谷婦人会瑞蓮寺支部」の立ちあげをお知らせいたしましたところさつそく十名のお申込みがありました。有り難うございます。年内には第一回の瑞蓮寺支部の集まりを開く予定にしております。随時ご報告は『慈雲』でしていきます。支部立ち上げのご参加引き続き宜しくお願いたします。お待ちしております。